

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 木1 / 木2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語 /(Chinese )		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 木2: T二 / 木1: T三	科目分類 外国語科目(中国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:高 芳 / Eメールアドレス:xiaoran@w9.dion.ne.jp /研究室:非常勤講師室 /オフィスアワー: 木曜日 12:00-13:00			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 <b>授業のねらい:</b> 本講では学習者が実際に中国語を使ってコミュニケーションできるようになるために現実の具体的な場面と関連させながら「聞く、話す、読む、書く」の四つの技能を総合的にしていくことをめざしています。 <b>授業方法:</b> 発言や質問が活発になるように、自由でオープンな雰囲気を作る。学生が発話する機会をできるだけ多く設ける。ペアワークやグループワークを活用する。また、クラス全体の活動も学生の発表の場とする。中国語のインプットを増やす工夫(教師自らできるだけ中国語を使うよう心がける、内容に関連する小道具、音声資料の利用など)をする。 <b>授業到達目標:</b> 日常生活レベルのことを簡単な中国語で「聞く、話す、読む、書く」できるようになる。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 概要:発音の基礎であるピンイン、基本的な文法、自己紹介、家族、大学生活、趣味など身近なことの表現などを習得する。  第1回 第1課『発音1』 声調(四声と軽声、第3声の変調) 単母音と複母音1 子音(唇音、舌尖音) 第2回 発音1の確認小テスト 第1課『発音2』 声調(一と不の変調、声調記号の付け方) 複母音2 子音(舌根音) 無気音と有気音1 第3回 『発音2』の確認小テスト 第2課『発音3』 複母音3、4 子音(舌面音、そり舌音) アル化音 第4回 第2課『発音3』の確認小テスト 第2課『発音4』 複母音5 子音(舌歯音) 無気音と有気音2 第5回 第2課『発音4』の確認小テスト 第3課『お名前は』 会話: 「お名前は」 「お国は」 文法: 人称代名詞 動詞述語文1 第6回 確認小テスト 第3課『お名前は』(2) 会話: 「韓国人にはありません」 「お宅はどこにありますか」 中国事情: 人口、首都、国旗 ヒヤリング: 「私は田中和人と申します」 文法: 否定文1 疑問文1 第7回 中間口頭試験及び中国語スピーチ 中間筆記試験 第8回 第4課『家族』(1) 会話: 「ご家族は何人ですか」 「私は一人っ子です」 「お父さんはどこにおつとめですか」 文法: 動詞述語文2 否定文2 疑問文2 第9回 確認小テスト 第4課『家族』(2) 会話: 「弟さんは学生ですが」 我が家にはほかに犬が一匹います 中国事情: 一人子政策 ヒヤリング「小林さんの家族」 文法: 「量詞」1 「和」 「在」 第10回 確認小テスト 第5課『大学生活』(1) 会話: 「私は図書館に行きます」 「図書館はどこですか」 「あなたは何年に入学しましたか」 文法: 名詞述語文 合成方位詞 「是...的」構文 第11回 確認小テスト 第5課『大学生活』(2) 会話: 「新学年はいつ始まりますか」 「中国語の授業は週に何コマですか」 「いま何時ですか」 「一講目は何時に始まりますか」 文法: 日付、時刻、期間、時間の言い方 第12回 確認小テスト 第6課『趣味』(1) 会話: 「野球は好きですか」 「野球はしたことはありません」 「今月野球の試合があるんでしょう」 文法: 経験を表す文 実現、完了を表す文 第13回 確認小テスト 第6課『趣味』(2) 会話: 「どんなスポーツが好きですか」 「カラオケが好きです」 文法: 疑問文3 否定文3 第14回 期末口頭試験及び中国語スピーチ 第15回 期末筆記試験			
キーワード			
教科書・教材・参考書	テキスト: 山本範子・高芳『場面学ぶ中国語1』(三修社) 辞書: 上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)		
成績評価の方法・基準等	筆記試験(50%)、小テスト・課題(30%)、口頭試験(20%)などを総合して評価する。		
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)	CDを聞くこと、		